

●自然体験⑩

森の設計図



概要

命たちが生かし合うために何が必要かを想像しながら、自分の森を設計します

人数

・2名以上

対象

・7才以上

実施期間

・通年

所要時間

・30～60分



活動場所

・各ハイキングコース、風のはらっぱ、テントサイト など

指導のねらい

・自然の中で生かし合う命のつながりに気づく

活動のながれおよび留意点

【当日】

(進行者)

- ①参加者に今まで行ったことのある印象的な森の体験などを思い出してもらいながら、季節の森の話をする
- ②ルールを説明する
- ②紙を配る
- ③活動を開始する
- ④ふりかえりをする

(参加者)

- ①ルールのとおり

【ルール】

- ①もし自分の森があったとしたら何が欲しいかを箇条書きで書き出す
- ②欲しいものがあるために必要なものを5～10個書き出す
- ③書き出したものを森の設計図をつくるように絵で描く（絵を描いている途中で必要なものや欲しいものがあれば、それらも加えてよい）
- ⑤自分の書いた森の絵を発表する
- ⑥感じたことを話し合う

準備物品

【山の家で貸出可能なもの】

・なし

【団体で準備するもの】

・紙、筆記用具、色鉛筆

備考

- ・森にあるものを書き出すときに、風・雲・クマ・花など森にあるものや棲んでいるものを箇条書きにするほか、「暗くてじめじめしたところがある」など森の特徴を書いても良い
- ・その森が10年後どうなっているかを想像してみるのも良い



(SNAJ 引用申請番号 299)

(公社)日本シェアリングネイチャー協会

TEL:03-5363-6010 FAX:03-5363-6013

SharingNature®